



重要水防箇所合同巡視

～5月21日～



水防団は洪水の際に、堤防が崩れた時や川の水が堤防を越えたりしないように被害を最小限に防ぐ「水防活動」を行って、地域住民の生命と財産を守っています。

水防団がより早く適切な水防活動を行うためには、洪水時に特に注意すべき箇所である『重要水防箇所』を熟知しておく必要があります。合同巡視では、秋田県、由利本荘市、消防及び水防団などの関係機関とともに重要水防箇所の巡視を行い、本格的な洪水期を前に、水防体制を確認しました。

由利本荘市水防訓練

～5月26日～



令和6年度 由利本荘市水防訓練開会式



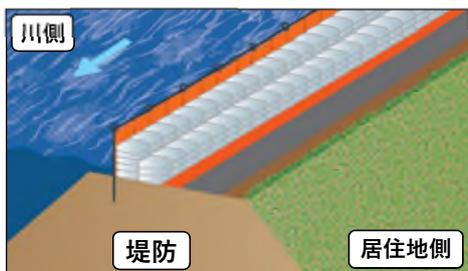
ロープワーク実践訓練の様子

ロープワークは水防工法の基本です。結び方には、もやい結び・イボ結びなど、様々な結び方があります。

西滝沢水辺プラザの広場にて、由利本荘市主催の水防訓練が行われました。

出水期に備え、各水防機関の士気の高揚と水防技術の向上習熟及び水防態勢の強化を図ることを目的としています。また、水防に対する地域の皆様等からのご理解とご協力を求めることも目的の一つです。当日は、約100名の消防団員（由利本荘市消防団由利分団）が参加し、土のう積等の水防工法の実践訓練を受けました。

水防工法の紹介



【改良積み土のう工】

堤防に鋼製の杭を打ち込み、防水シートを張って、土のうを積み上げます。水が堤防を越えるのを防ぐ工法です。



【土のう製作】

土のう袋に土を入れて作ります。水防工法の基本であり、様々な水防工法に使用されます。



【三角水のう】

防水性の高いシートを用いて製作した三角形の長い袋体に水を注入して作ります。堤防の上に置くことで、川の水が堤防を越えるのを防ぎます。

◆インターネットで「雨量データ」や「水位データ」等を提供しています。
◇パソコンから→<https://www.river.go.jp/>
◇スマホなど→『川の防災情報』で検索



◆ご意見・問い合わせ先 ⇒ 子吉川出張所『せせらぎ通信』担当

住所：由利本荘市石脇字田尻29 電話：0184-22-6360

ホームページ： https://www.thr.mlit.go.jp/akita/branch_office/koyoshi/
または、「子吉川出張所」で検索